



## プログラム事例

# 公園で一夜を過ごす 防災キャンプ

## 01 CONCEPT 想い、目的

- ・災害時、公園に避難し宿泊することを想定した訓練を実施。地域の防災力向上を目指したい！
- ・自宅にあるものを持参して参加することで、より実践的な訓練につなげたい！

## 02 OVERVIEW プログラム概要

公園でテントを設営し宿泊する。テント用品や防災食など、公園での宿泊に使用するものは、すべて参加者が持参。暖をとったり、お湯を沸かしたりすることを想定した焚火も行う。

- 【参加費】 有料(保険代等の実費)
- 【対象】 テント等を持参できる方
- 【定員】 10組程度

## 03 PREPARATION 準備・確認するもの

### 使用範囲

- ・テント設営スペース(利用の妨げにならない時間や場所の選定が必要)
- ・焚火スペース、水場、トイレ 等

### 資機材

- ・実際の避難を想定するため持参が前提。(参加者:テント、寝具、防災食、飲み物、着替え、ライトなど)
- ・運営側:有事の際の誘導灯、救急セット、焚火台、防火シート、消火器、軍手、トング、衛生用品など。

### 運営費用

- ・火傷やケガなどが起きやすいため、保険代加入は必須。
- ・夜間の安全確保の警備や防災食の提供、そのほか管理費などを考慮する場合は、実費相当の費用が必要になる。



## 04 APPLICATION 手続き、申請

テント設営場所の占用と、焚火(火気)の使用があるため、下記の申請が必要です。

- ✓ 公園の使用に関すること  
(公園内行為許可申請)
- ✓ 火の取り扱いに関すること  
(火災と紛らわしい煙又は火炎を発生するおそれのある行為届)

## 05 KEY POINT 実施のポイント

- ・夜間の公園利用や焚火については、音や煙によるトラブルが想定されます。近隣住民や町会等の理解が必須。十分な調整期間や丁寧な説明が大切です。
- ・実施が決まったら、現地の掲示や近隣住宅へのポスティングなど事前告知をしっかりと行うこと。
- ・公園の水場は、調理などを想定していないため、汚れた食器を洗ったり、残飯などを流すことはできません。衛生面からも、食事は、水やお湯を使った防災食に留め、ゴミは持ち帰りましょう。
- ・運営側から飲食の提供を行う場合は、保健所への申請・相談が必要です。
- ・夜間の安全管理には、十分気を付けましょう。定期的な見回りや設営エリアの囲いなど、安全確保をお願いします。

# 設置から仲間と挑戦 テントサウナ

## 01 CONCEPT 想い、目的

・災害時、公園に避難し宿泊することを想定し、テントサウナで災害時の健康維持やリフレッシュに役立つのか実験したい！

・公園での新たな楽しみ方やアクティビティとしての検証を行いたい！



## 02 OVERVIEW プログラム概要

イベントとしての実施ではなく、地域の仲間と一緒に、テントサウナを設置し、公園でのサウナ体験を行う。

【参加費】 無料(保険は各自加入)

【対象】 設営から一緒に行うメンバー(仲間)であること

【定員】 10名程度

## 04 APPLICATION 手続き、申請

テントサウナ設営場所の占用と、薪ストーブ(火気))の使用があるため、下記の申請が必要です。

- ✓ 公園の使用に関すること  
(公園内行為許可申請)
- ✓ 火の取り扱いに関すること  
(火災と紛らわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為届)

## 03 PREPARATION 準備・確認するもの

### 使用範囲

- ・テントサウナ設営スペース
- ・水風呂を置く場所、整うスペース(椅子の設置)、水場(汗を流す場所)など

### 資機材

- ・(設営)テントサウナの設営セット、防火シート、薪、トング、軍手、水風呂用プール、椅子、など
- ・(サウナ利用時)水着、着替え、タオル、など

### 運営費用

- ・火傷やケガなどが起きやすいため、保険加入は各自で加入。
- ・テントサウナの設営セットや水風呂プール、椅子等を購入・レンタルする場合は、その費用が発生する。

## 05 KEY POINT 実施のポイント

・イベントとしてテントサウナを設置し、参加者を募る場合は、保健所衛生課にて、公衆浴場法許可が必要になります。

・焚火については、煙によるトラブルが想定されます。近隣住民や町会等の理解が必須。十分な調整期間や丁寧な説明が大切。

・実施が決まったら、現地の掲示や近隣住宅へのポスティングなど事前告知をしっかりと行うこと。

・公園の水場をシャワーとして使用することはできません。水風呂やシャワーなどでの使用については、プールやシャワー等の施設がある公園で実施するなど、道路公園センターとの協議が必要です。

・運営側から飲食の提供を行う場合は、保健所の申請が必要になります。

# 地域の持ち寄り 音楽ライブ

## 01 CONCEPT 想い、目的

公園で楽しめる音楽ライブを行うことで、公園や地域の魅力・賑わいの創出につなげたい！地域メンバーの発表の場をすることで、地域を元気にしたい！

## 02 OVERVIEW プログラム概要

地元のアーティストやアマチュアメンバーなどに声をかける。音響機器などは、持ち寄りで準備。出演料の支払いはない。地域のみんなでつくりあげる音楽ライブ。

- 【参加費】 無料
- 【対象】 公園に来園されている方々
- 【定員】 なし

## 03 PREPARATION 準備・確認するもの

### 使用範囲

- ・演奏スペース（運営側のテントや音響機器等を配置する場所）
- ・観客スペース（演奏を聴くスペースは広場等を使用し、来園者の動線の妨げにならないよう留意する）

### 資機材

発電機（ガソリン等を使う場合は消火器も）、音響機器、舞台、出演者控え等（テント、机、椅子）等

### 運営費用

なし  
※運営団体や地元町会等の資機材を借用したり、出演者持ち寄りで行う  
※アーティストへの出演料や謝礼が必要な場合は、費用が発生する



## 04 APPLICATION 手続き、申請

演奏場所の確保や多数の人が集まり、発電機等を使う可能性があるため、下記の申請が必要です。

- ✓ 公園の使用に関すること  
（公園内行為許可申請）
- ✓ 火の取り扱いに関すること  
（火災と紛らわしい煙又は火災を発生おそれのある行為届）

## 05 KEY POINT 実施のポイント

- ・公園カルテ（HP）を参考に開催したい場所を選んでください。カルテ掲載箇所においても、音を出す行為の可否・音量・配置等を道路公園センターや指定管理者に確認する必要あり
- ・町会等との調整、近隣住宅へのポスティングなど事前告知が重要
- ・親子向けの元気なミュージック、ゆったり公園で過ごせるようなミュージックなど、ターゲットや目的を明確にすると、地域の理解を得やすい
- ・集客人数が多数になることが見込まれるアーティストに声をかける際には、来園者の安全確保についても十分に検討ください。

# みんなの得意を集めた 手づくりマルシェ

## 01 CONCEPT 想い、目的

公園の花壇やプランターを活用して、コミュニティ菜園（地域交流や体験学習、公園美化を目的とした菜園）づくりを実施したい。公園の花壇を地域の人々とキレイにしたい。



## 02 OVERVIEW プログラム概要

収穫ができる植物の植付け（ハーブ、サツマイモなど）、手入れ（水撒き、草取りなど）など年間を通して管理する。収穫物は、公園や地域で楽しむプログラムに活用。

- 【参加費】 無料（保険は各自加入）
- 【対象】 年間の手入れができる方
- 【定員】 花壇等の大きさによる

## 04 APPLICATION 手続き、申請

花壇やプランター設置場所の占有があるため、下記の申請が必要です。

- ✓ 公園の使用に関すること（公園内行為許可申請）

## 03 PREPARATION 準備・確認するもの

### 使用範囲

- ・使用する花壇、プランターの大きさに準ずる
- ・水場、道具置き場 など

### 資機材

植栽する種や苗、プランター（必要な場合）、肥料、土、ジョーロ、スコップ、軍手、活動の看板など

### 運営費用

- ・保険加入
- ・植栽する種や苗の購入
- ・作業用の道具類がない場合は、購入が必要

## 05 KEY POINT 実施のポイント

- ・半年や1年単位での活動になります。目的、植栽するもの、参加者、活動スケジュール、収穫物の活用などをしっかり検討し、道路公園センターに相談しましょう。
- ・公共の場所での活動です。収穫を目的とした活動ではなく、あくまで交流や体験学習などを目的とした活動にしてください。収穫物は地域や公園で楽しめるプログラムに活用しましょう。
- ・収穫物の活用で、飲食提供や火気使用がある場合には、保健所や消防署への申請が必要になります。